

目標達成計画

作成日：平成 22年 3月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	実際に終末期に向けての介護はすでに実施している。しかし職員によってはその後のダメージがおおきい者もあり、ターミナルケアを行うための職員の心の準備がまだ不十分である。	人の生死について知り、考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・書籍の購入をし、全員で読んでみる。 ・読んだ後の感想等を持ち合わせ、意見交換をする場を設ける。 ・キリスト教若しくはお寺の住職を講師に招き、お話をしていただく。 ・関連講習会に出席 	12ヶ月
2	3	認知症の人の理解や支援の方法を、地域の方々に貢献できていない。	地域の方々に認知症を知っていただく。また、訪問しやすい環境をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月発行している写真付きお便りを回覧板で回してもらう。(個人情報利用の再確認をする) ・運営推進会議へのお誘いをする。 ・介護相談日を設け、定例化して、地域の方々に記憶していただく。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。